

2020年2月26日(水)～2月28日(金)開催
「第28回 3D&バーチャル リアリティ展」に出展
～サブスクリプションで3D地図データの活用が容易に～

株式会社ゼンリン(本社:福岡県北九州市、代表取締役社長:高山善司、以下ゼンリン)は、2020年2月26日(水)～28日(金)まで、幕張メッセで開催される「第28回 3D&バーチャル リアリティ展」に出展します。

3D地図データのサブスクリプションサービスとして、「いつでも必要な時に必要な範囲の利用」を可能にし、建設業界や自動車業界をはじめ多くの企業様に導入され、好評をいただいている「ゼンリン 3D 地図データ オンライン提供サービス」の3Dソリューションに加え、新たに開発した建設設計業務向けのGISパッケージ商品(2020年4月発売予定)を紹介します。また、26日(水)には3D地図データの活用方法を紹介するセミナー講演を開催します。



■主な出展内容

【ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス】

3D 地図データの必要な範囲と仕様を指定するだけで、お客様の利用ソフトに最適なフォーマットでダウンロード可能です。

建設、自動車業界をはじめ、様々な利用シーンで活用されています。

「BIM※1/CIM※2での利用」

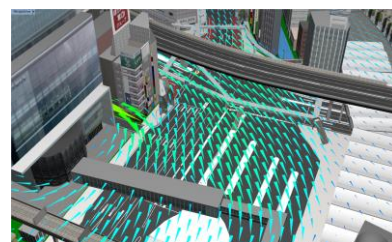
周辺環境の可視化による施工計画の検討や建築プレゼンテーション業務に最適です。また、都市空間の風や熱の流れを見える化するなど、環境変化のシミュレーションにも利用可能です。

※1 Building Information Modeling: コンピュータで3Dの建物情報モデルを構成すること。

※2 Construction Information Modeling: BIMの土木分野での応用。

「ドライブシミュレーションでの利用」

自動運転向けシミュレーションにおいて、走行コースの作成工数を大幅に削減可能です。また、実測路面データと組み合わせ、天候や街並みまで再現した高精度でリアルなシミュレーションが可能です。



BIM/CIMでの活用例(風解析)

(画像提供: アドバンスドナレッジ研究所)



ドライブシミュレーションでの活用例

(画像提供: 理経、バーチャルメカニクス)

<補足事項>

■ZENRIN GIS パッケージ建設 for 設計(2020 年 4 月発売予定)

業種ごとに発生する「当たり前の手間」の軽減を可能にする「地図サービス・機能・コンテンツ」を最適化したアプリケーションに、新たに建設設計業務向け商品を追加します。

住宅地図情報をいつでも手軽に利用可能、かつ建設設計業務用の CAD ソフトで利用可能な DXF 形式の住宅地図データをダウンロードできます。



サービスのイメージ図

■セミナー講演

内容 : 「3D 地図データ及びオンライン提供サービスのご紹介・導入事例」

日時 : 2/26(水) 16:00～16:30

会場 : 幕張メッセ11ホール PR セミナー会場

参加費: 無料

定員 : 50名(先着順。当日受付も可能ですが、事前申し込みをおすすめします。)

講演者: ゼンリン 東京営業部 東京 GIS 営業三課 専任課長 遠山 啓

※事前申し込みはこちらから⇒ <https://www.zenrin.co.jp/go/ivr28>

■詳細 URL

各商品・サービスについては、下記のゼンリン公式 HP 内より詳細をご確認ください。

3D 地図データ/ゼンリン 3D 地図データオンライン提供サービス

URL: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/contents/3d/index.html>

ZENRIN GIS パッケージ

URL: <https://www.zenrin.co.jp/product/category/gis/package/index.html>

■イベント概要

出展イベント	第 28 回 3D&バーチャル リアリティ展(総称: 日本ものづくりワールド 2020) https://www.japan-mfg.jp/ja-jp/about/ivr.html		
日時	2020 年 2 月 26 日(水)～2 月 28 日(金) 10:00～18:00 (最終日は 17:00 まで)		
会場	幕張メッセ 11 ホール	ゼンリンブース位置	65-9

※記載されている社名、商品名は各社の登録商標または商標です。